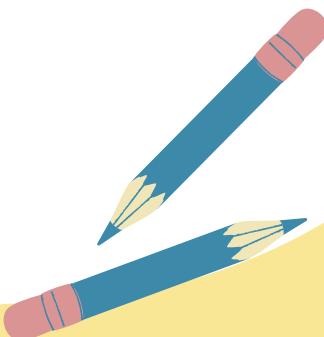
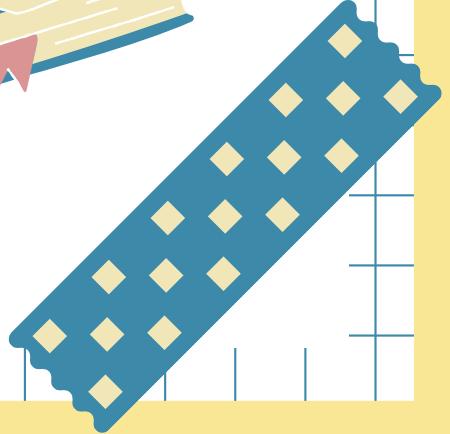


令和7年度

# しあじり 学生短歌大会 入賞作品集



# 小学校低学年の部

小学校低学年の部

■大会長賞

七五三のぼしつけた長いかみおわづて切るよボーナスうかな



洗馬小学校 一年 中野心陽

「メシ」

七五三おめでとうござります。かみぼじれくらこのぼしついたのかな。

七五三をむかへ、またひとつ、大きくなつましたね。

おにあいのボブが田にうかびます。

(百瀬 敬 塩尻市長)

小学校低学年部

■副大会長賞

カブトムシよつねとつみんがんばれよ土かえフンとつぼくがんばるよ



塩尻東小学校 三年 若林 飛青

コメント

カブトムシの幼虫をとても大切に育ててこの様子がよく伝わってきます。幼虫に「冬眠をがんばれ」と声をかけ、作者は「土かえとフンとつをがんばる」と囁びかけでこのじいじが幼虫と対話をしているのです、心温まる作品です。

(佐倉 俊 塩尻市教育長)

小学校低学年部

■実行委員長賞

サプライズケーキで、だいぶうながすつたじて、パパおめでと



広島小学校 1年 熊崎 星那

「メシ」

パパのお誕生日をお祝いするのに、サプライズでケーキを作っています。

「こうこうなかぞうつかして」から、作者は「パパが大好き」なことがわかります。

セコイの「パパおめでとう」が、パパへのよびかけになつていて、すてきだなあと

思いました。

(青柳 信雄 実行委員長)

## 小学校低学年の部 入選



かあちゃん「ひめだこやつた~」ほんわり今からやねむつまわないでね

洗馬小学校 一年 田中 晴真

リコードーす、ijiきれいなねいろでねこばづらくよい音だすよ

広丘小学校 一年 和泉 碧生

けんたる「まれしてきたよかわいしな」「ルクをあげてだつ」もしだよ

広丘小学校 一年 もむせ ひな

おと「うがつまれる」おもひしたよ、「うなあらばせやくしたいな

洗馬小学校 一年 高木 奏翔

ばあばとねおはかこふりしめあげたおはなかぞひんのじをしたよ

広丘小学校 一年 羽多野 桜

うわかやくみわくじてんしゃれんじもうだまひたまこぎひこ

吉田小学校 一年 田中 玲音

あだうじじてんしゃかつたカッコイイでもねーねのだたまにかしてね

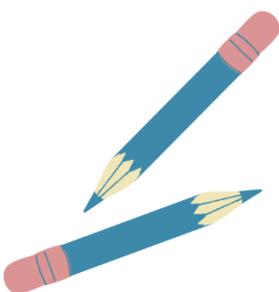
吉田小学校 一年 渡邊 真

お母さん知らない人と話してる知らない人とは話しかやダメでしょ

洗馬小学校 一年 塩原 青

かんたる「くわがめのぬいぐるみうかわたじ」とくわしてだよ

洗馬小学校 一年 征矢野 じゅうの



## 小学校低学年の部 秀作賞



十ねうだいにやんみなねとびだのしこなへじゅうじぶだアかことんだよ

広丘小学校 一年 坂田 りおな

プロペラカーわーじゅるをもこてしもひはつだスピーチだしふかすぬすすぬ

広丘小学校 一年 たかぎ そうた

たのしげなわがにかまわつかぶんむこひしょりんがくわせのんもだか

広丘小学校 一年 三村 けんた

かかへりじだいをねむれかばうひだかじよんごドガーベやしかつたよ

広丘小学校 一年 内堀 陽向

ダンスでねかうじじうねとこわれたようれしかつたよほめられたんだ

広丘小学校 一年 高原 乙歌

しむじうのまちなかあねくわばけたりみんなのかわいわくわくしたよ

広丘小学校 一年 小林 蒼音

クワガタのすくでたじるひがしたいたまーがなくてつかしてました

広丘小学校 一年 中野 晓規

たのしげなおんがくかいでうたえたよみんなでなりすおとはぴかぴか

広丘小学校 一年 野村 凱喜

はじめのながれのプールたのしこなみがいつぱいかおにかかつた

広丘小学校 一年 加藤 杏

友だちと休みじかんに外に出て花の水やりサルビアにーーー

広丘小学校 一年 青木 希

たのしげながしきりめんせじぬだトライアングルウツゼツーもながれる

広丘小学校 一年 鶴川 佑奈

ダンスで青いつボンでおどりだよつボンをふつじがくばつたんだ

広丘小学校 一年 寺沢 優花

あたうしごくわがたんじうわくくわく「ギッセジのレゲシト

広丘小学校 一年 中村 泰太

はたけでねじやがいもぼうをやつたぶだ「ロロロロとれたまたやつたいな

広丘小学校 一年 樋口 愛佳

がいしゅくで友だちできだつれしこな海であるだ風もひくつた

広丘小学校 一年 宮坂 碧

はじめのながれのわくわくがななトマトながれのケミもながれる

広丘小学校 一年 樋口 郁

みんなでねわいしょくわいしょくおどつたよげんばまつまつつのおもいで

広丘小学校 一年 村上 さう太

お姉ちゃんがやさしくてやさしいお姉ちゃんにならう

ばあばの家が近くでいいなーと心がなだよな楽しみなんだ

洗馬小学校 二年 清沢 美歩

広丘小学校 三年 野田 ひまり

お父さんとお母さんは、かわいいのが上手かしょりがしよつよ

竹リレーみんなで力あわせたら白組勝ててくれしかつたな

洗馬小学校 二年 征矢野 莉子

広丘小学校 三年 古厩 柚希

わゆりこよひく一番すきなデザートはみかんが入ったキラキラゼリー

田んぼじねかトキつこいせんじましバッタをいれたらぐる食べた

洗馬小学校 二年 古川 詩織

広丘小学校 三年 峯村 良成

じいじおじまとよたのじょよつかぢゃん人形いっしょにねたよ

運動会今年も負けた悔しいな次は負けない絶対負けない

塙尻東小学校 三年 大下 みり愛

吉田小学校 三年 上田 恵同

新しいの広い二かいとかくれんぼほくと妹笑顔あふれる

ハロウインドロウモコヒン作つたよこのんな色じごんな顔を

塙尻東小学校 三年 富坂 笑琉

吉田小学校 三年 北澤 彩

なじじじまい長い道のりがなにこにおじもねこへんだよ

ちゅう食がまちどむこよ四時間四時半くすすめや時計のはうよ

広丘小学校 三年 旭 佑興

片丘小学校 三年 松尾 ゆり

びいべつだな予冷センター作るため おへ田もりつよつなれて

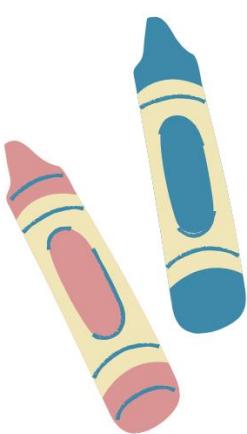
広丘小学校 三年 熊崎 蒼人

れぞしをねかえた一せんサッカーの日本がかつたブリジルにかつた

広丘小学校 二年 選田 心き

かくつじぎりぬかねてやしこな来年がんばる一位をめざす

広丘小学校 三年 竹下 柳磨



# 小学校高学年の部

小学校高学年部

■大会長賞

星空をおもひ大きな雲たちばらんにきれいな星を見るのか

芦田小学校 四年 岡本圭史



「メント

くも よぞら みかた か  
曇り夜空の見方が変わりました。雲はいつもきれいな星をみていくのですね。

くも みあ ほし しあわ  
曇りでも、見上げれば、星はややかな幸せをうたつていろんだと思つました。

(西瀬 敬 塩尻市長)

## 小学校高学年部

### ■副大会長賞

組体操一つになつた学年の影が地面に映つてゐるよ



畠田小学校 六年児 玉琴葉

コメント

運動会の組体操で、心と技を合わせることでまた喜びを地面に映つた影を通して表現してこねじらがすばらしいです。「一つになつた」とこの言葉で、作者や

学年の仲間の達成感や充実感が表れています。

(佐倉 俊 塩尻市教育長)

## 小学校高学年部

### ■ 実行委員長賞

# あおい海ふりふりポテトかき氷アイスクリーム現実逃避

洗馬小学校 五年 太田 莉 暖

## コメント

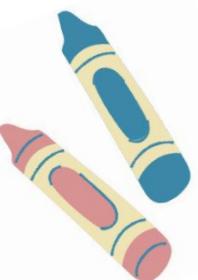
この短歌は、チャレンジしてこの短歌だと思います。まず、すべて名詞になつてます。また、前半は、ひらがなやカタカナが多めで、最後に漢字の難しい言葉を使っています。青い海でおいしいものを食べながら、いやなことを忘れようとしているのでしょうか、それとも青い海も食べ物もすべて現実逃避をしていい想像の産物なのでしょうか。読者がいろいろなことを思い浮かべることができます。

(青柳 信雄 実行委員長)



## 小学校高学年の部

### 入選



穏やかに山は色々今僕も自分の色に染まり始める

桔梗小学校 五年 増田 健悟

高野山たくさん歩いた奥之院歩きすぎたか足がパンパン

広丘小学校 四年 飯塚 春輝

万博から帰るの嫌だなまだいたい涙ボロリと落ちてきたよ

広丘小学校 四年 北原 穂

ハロウインにパパの仮装するんだよママとパパをね驚かすんだ

広丘小学校 四年 福井 彩夏

妹が意外と落ちるふとんからなんで落ちるのまたもどりなきや

吉田小学校 四年 田村 奏太

短歌とは考えるのが難しいだけじ出来たら心が踊る

吉田小学校 四年 小池 優心

やきこもの月光のような身の色が秋風にのつてにおいで伝える

吉田小学校 五年 飯田 勇午

バイオリン音色広がるコンサート私の秋はこれで始まる

桔梗小学校 五年 菅すみれ

秋の夜下弦の月と目が合った風が矢になりて通り過ぎていく

桔梗小学校 五年 保科 衣桜

アコードイオンとても重くて筋肉痛毎日毎日体が痛い

広丘小学校 五年 鶴川 倭

阿智村で星を見上げ見つけたよ月のとなりにそぞろの星座

広丘小学校 五年 吉田 心彩

オリオン座 いなくなつた星空に赤色立つやそり座来たよ

広丘小学校 五年 暱名

秋の空弓張月が照らしてゐる月の光で夜の劇団

広丘小学校 五年 暱名

秋の夜凍てつべ風よ舞つ雪よ見上げる空に鬼微笑む

吉田小学校 五年 大澤 一樹

マフソンで走つてふねぶねさがらがひとりぼっちで落ちていい

塩尻西小学校 六年 大塚 麻結

窓を開け飛び込んでくる始業式高く大きく篝火桜

桔梗小学校 六年 鮎澤 希実

白い息言葉にしたら消えそつて胸の奥までしづかにひびく

桔梗小学校 六年 小口 凪柘

春の雨ぼんやり見てる教室の隅つーだけの遠い席から

桔梗小学校 六年 匿名

秋の空ひと音ひと音すきとおり心の奥に光を灯す

桔梗小学校 六年 中嶋 純晴

息合せいろんな技ができたんだフラッグの音褒められたんだ

広丘小学校 六年 丸山 晴

トックンと時計のように静かでね私の前には観客たちが

広丘小学校 六年 丸山 晴

夕方の車窓から見る風景は夏とは違う暗い秋色

広丘小学校 六年 匿名

秋が来た落ち葉を踏むとカサカシャといちまいいちまい違う音色で

吉田小学校 六年 匿名

窓開けてひまわり踊るの風の向こうに見られる夏の日差しが

洗馬小学校 六年 大熊 心結



## 小学校高学年の部 秀作賞

冬になつつかの猫の毛生えでへるわらわらすりもれかやつよお

広丘小学校 四年 有賀 あかり

しんしんと地面が白いキャラクターだサクサク歩けば足あとでさた

広丘小学校 四年 石川 紗音

海釣りだ魚をこつぱい釣り上げる釣れた魚はピチピチはねる

広丘小学校 四年 中田 健斗

僕にはねてしょまの時ひへせに��けて見てこないよパパは

広丘小学校 四年 山上 玄真

綻び青空アーチンボーリングができるんだ跳べたの嬉しい技もじきたよ

広丘小学校 四年 匿名

わのひれどりの家ともねおわかれだ思い出たびからなつとわみこい

吉田小学校 四年 小平 晴加

秋が来ただごんぐったくさんあるんだよこほりこありひらひらやうんだ

吉田小学校 四年 永井 凜弥

イモつをね取りに行つたよ楽しいな五ひきとひて帰つて来ちゃつた

吉田小学校 四年 前田 ゆうが

運動会かけっこ一位取りたいな頑張つたけど6位だつたよ

吉田小学校 四年 望月 綾介

運動会短距離走やつたんだ足をくじいて四位になつた

吉田小学校 四年 百瀬 鈴乃

夏の山上は寒くて下署い雪が多くてすべり転んだ

吉田小学校 四年 奥山 日菜

うりのねこ寒くなつて元氣なくでもおやつには興味をしめす

桔梗小学校 五年 大蔵 初夏

落ち葉さんふみたくなれる音もひとまずカシヤカシヤしていやつぱらみたい

桔梗小学校 五年 小野寺 奏

本の中無限な世界広がつてグッシーんだどんな言葉も

桔梗小学校 五年 木内 悠稀

焼き芋のあまい匂いがただよつてふわっと広がる秋のひととき

桔梗小学校 五年 菊池 奈苗

秋が来た匂のサンマが美味しいが苦手なマリソン一位をねうつ

桔梗小学校 五年 関 光悦

カシヤカシヤと私の靴つり響く音枯れて散つてたセザンかの声

桔梗小学校 五年 堀田 樹里愛



帰り道美味しい匂い焼き芋だ匂いにひられ財布を開ける

桔梗小学校 五年 匿名

弘張月静かな夜空を照らしてる夜空の月はいつも黄金

広丘小学校 五年 安西 優織

五年生本氣で騎馬戦戦つた相手の騎馬を崩すぐういね

広丘小学校 五年 熊崎 愛七

いっせいに線香花火勝負した一番最初に僕のが落ちた

広丘小学校 五年 征矢野 陽空

屋台前ピカピカ光るりんご飴一口食べて手がベタベタに

広丘小学校 五年 匿名

秋の夜餅食いながらお月見だ綺麗な丸をずっとながめる

吉田小学校 五年 太田 結斗

赤とんぼたつた一匹のびのびともみじ舞うなか青空泳ぐ

吉田小学校 五年 奥原 朱音

緑の葉変わつてきてる秋の葉に黄色の衣羽織つてきてる

吉田小学校 五年 鈴木 心結

力キ食べただぶどうにうどんつまいまも色々な物の食べて幸せ

吉田小学校 五年 田村 結彩

ギラギラと太陽光の炎天下心までもが燃えつけないだ

洗馬小学校 五年 大槻 明璃

木の下で「」のひて涼んでるそれも束の間暑い夏の日

洗馬小学校 五年 塩原 由唯

赤とんぼ空をすいすいとんどいのタロの中でキラキラ光る

塩尻西小学校 六年 古屋 菜々

夜遅く姉と一緒に満月をお餅片手に観賞した

塩尻西小学校 六年 匿名

秋麗歩みを止めて見上げればあの口と同じカツラの香り

桔梗小学校 六年 石橋 明莉

教室で飼ってる亀が冬眠をしようとしているよつと寂しい

桔梗小学校 六年 上原 明奈

紅葉のはいい色だけど崩れやすい下校中にた踏みつけまくる

桔梗小学校 六年 佐々木 悠伍

冬なればみんな大好きお年玉たくあん全部買い占めたいな

桔梗小学校 六年 横澤 花香

秋が来た季節が変わり秋感じ楽しみも増え嫌いも増える

桔梗小学校 六年 匿名

赤トソボふわふわとスルルに行く夢の国へと飛ばたいで行く

広丘小学校 六年 北原 夢羽

国内の最高機関議事堂でドーハとかまえの衆議院議場

広丘小学校 六年 小松 陽真

会場に素敵なメロディー大迫力音楽の国に連れて行かれた

広丘小学校 六年 竹内 みなみ

上田へね松茸食べにいつてきた私はステーキみんなは松だけ

広丘小学校 六年 西村 柚衣

繰り返す音はまだ少しズレてるが心一つになつていいくかな

広丘小学校 六年 松田 空翼

兄ちゃんが脅かしてやるといつてきて朝目覚めたら真横で変顔

広丘小学校 六年 御子柴 煙己

家帰り修学旅行の思い出を全部吐き出しといい気分だな

広丘小学校 六年 匿名

秋になり大きな月が浮かんでもいつもより少し綺麗な気がして

吉田小学校 六年 今村 文乃

白組だ赤組と勝負決戦だ組体操は勝負ではない



干し柿だ苦手だけれど食べてみた秋を感じぬじやうは無理

吉田小学校 六年 中川 璃久

秋になりさんまを食べたおいしいな骨があったよ飲み込んでいた

吉田小学校 六年 永安 せな

# 中学・高校生の部

中学・高校生の部

■ 大会長賞

「輝く明星は白の静寂を照らす」

丘中学校 一年 西尾直将



【メモ】

「輝く明星」と「白の静寂」。この二葉との「」から浮かぶ光景が美しいです。  
そして、一日の始まりに誰もが抱く希望と不安の交錯を感じる」とが  
でもありました。

(丘瀬 敬 塩尻市長)

中学・高校生の部

■副大会長賞

校門でよくすれ違う大木の教室に響く伐採の音

塩尻中学校 二年 中島秀河



【メント

毎日の登下校時、田にしている大木、「よくすれ違う」という表現から、作者が毎日大木を意識して校門を通過していたことが伝わってきます。その大木が伐採される寂しさを「教室に響く伐採の音」と表現しているところがすばらしいです。

(佐倉俊 塩尻市教育長)

## 中学・高校生の部

### ■実行委員長賞

妹の新聞、づくし手伝つた氣づいたとせむよ僕の作品

両小野中学校 三年 篠田 壮馬

【メント】

妹さんにお願いされて手伝つたのでしょうか。それとも、新聞づくりが得意なので、自ら手伝つたのでしょうか。いずれにしても、夢中になつて手伝つたことが伝わってきます。「気づいたときには僕の作品」には、手を出し過ぎたことへの反省と、満足のいく新聞ができた達成感の間で揺れ動く心情が表れています。

(青柳 信雄 実行委員長)



## 入選

動き出しあやトルの下にもぐり込む狙いを定めコートへ一撃

丘中学校 一年 奥原 蒼真

太陽で海がキラキラと美しい小さな小さな宝石みたい

塩尻西部中学校 一年 近藤 志歩

夏休み光の中でシャチはまづぼくの「J」が波にひびいた

両小野中学校 一年 宇治 志穂

体育館、ボールの音が鳴り響く負けたくないと思ふ

塩尻西部中学校 二年 富本 旭

水族館そこにはじるのは深海魚、海にもぐつた気分だよ

両小野中学校 二年 赤井 穂乃香

これまでひかれた道を進む自分これから先は自分で作る

丘中学校 三年 中村 綜吹



## 中学・高校生の部 秀作賞

つづりと耳に届いた夏の雨今日はなんだかい音してる。

塩尻西部中学校 一年 義若 心平

冬の夜空見上げると星の雨今すぐこじでも降つてきそつだ

丘中学校 一年 今井 唯愛

朝になり雪がしんしん降つて何して遊ぼうわくわくするな

丘中学校 一年 田中 遼

ふと見上げ晴れない気持ちすつと抜け心落ち着く秋晴れの空

塩尻西部中学校 一年 小口 真歩

『えなぐ』ボタンを押せば繋がれるその一瞬が幸せなんだ

塩尻中学校 二年 小澤 莓果

青い海きらきら光る砂浜ではだしで歩くしあわせな夏

塩尻中学校 二年 匿名

放課後の湿度の高い体育館バッシュの音がキュツキュツと響く

塩尻中学校 二年 匿名

君といた白い息吐く寒い日が君の笑顔であつたかかった

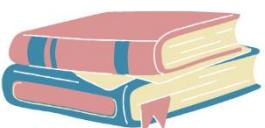
丘中学校 二年 百瀬 結人

部活動面、小手、胴と、打つ音が道場によく響き楽しい

塩尻西部中学校 一年 花岡 朔弥

久しぶり一年ぶりのこと」たちみんなで一緒に線香花火

両小野中学校 三年 竹澤 碧依



部活後の帰りの道で友だちとタやけの中笑い合つ日々

塩尻西部中学校 二年 匿名

負けたあと縁の「ハイールド寝転びて空を見上げて次へつなげる

塩尻西部中学校 二年 匿名

私の旅いざ一人旅電車「コトコト胸はドキドキ夏の挑戦

両小野中学校 二年 小室 瑠璃

肌寒い例大祭でチヨコバナナ神社で舞つた「ほうびに買つ

両小野中学校 二年 小室 珠璃

あの日からあの子の席が空いているこつでも君の味方だからね

丘中学校 三年 有賀 光悠

窓の外夕日に染まる紅葉たち笑い絶えない教室照らす

丘中学校 三年 入山 みつき

ぬくぬくと私をくるむお布団と爆音となる田代まし時計

丘中学校 三年 匿名



発行  
全国短歌フォーラムin塩尻実行委員会